

産業

平成24年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 実施状況報告

[直接的に関わる事業]

[平成 25 年 3 月 31 日現在]

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方針	対象となる事業名	予算額 (千円)	計画			実績		
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価	
A	①	1	茶業経営人材育成事業 【農業政策課】	350	H25.3	① 人材育成事業の実施(清水農協管内) ② 静岡市農協管内、茶商等を対象にした事業を検討	人材育成事業の完全実施	① 人材育成事業の実施(茶若手生産者対象、茶小売店対象、人材育成事業OB対象)13回 ② 事業の検討について協議を実施	a	
			お茶づくりの「匠」認定制度 【農業政策課】	-	H25.3	事業設計、関係機関との協議	事業設計	関係機関との協議を継続実施(6月、8月、9月、11月、1月)	c	
		2	茶業経営人材育成事業 お茶づくりの「匠」認定制度 【農業政策課】	※再掲 ※再掲						
	②	3	茶園地再編対策 【農業政策課】	24,000 「ハード事業」	H25.3	茶園地再編対策事業を実施し、優良茶園の確保を図る	事業の実施	・茶園改良整備(園内作業道整備等) 1.5ha ・茶園共同管理推進事業 1団体 ・茶園改植推進事業 国庫補助事業を活用	b	
			総合的園地再編整備事業 【農業政策課】	-	-	-				-
	4		茶業経営人材育成事業 お茶づくりの「匠」認定制度 【農業政策課】	※再掲 ※再掲						
			新規就農支援事業 【農業政策課】	1,020	H25.3	茶業に就農を希望する夫婦が揃って6ヶ月以内の体験研修と2年間の実践研修を受けられるよう、夫婦の研修を受入れる農業経営体等に、研修受入に係る経費(研修指導料、研修者への手当等)を助成する。	①希望者の募集 ②応募者の選定 ③体験研修の実施(2組4人)	① 5組の夫婦から申込みあり ② 面接選考により1組を採用 ③ 10/21から体験研修を実施中	a	
		5	茶複合作物導入支援 【農業政策課】	-	H25.3	① 補助事業の継続(JA) ② 茶園地再編対策での事業化検討(市)	事業の実施	①<静岡市農協> 平成24年4月~平成25年3月 【転作物実績】 件数:89件 実施面積:648a 助成額464万円 <清水農協> 【転作物助成】 人数:22名 転作面積:287.57a 奨励金額:1,474,000円 転換作物:ヒサカキ・果樹類・シキミ・山葵・柑橘類・柿・梅・里芋・粟・野菜類・蕎麦・花木 ② 茶園地再編対策での平成25年度事業化に向けて事業設計	a	
		援農ボランティア事業 【農業政策課】	590	H25.3	農業に関心を持つ大学生や退職した団塊の世代等の力を借りて、農作業の維持が困難な地域の農業の振興を図る。	派遣日数 150日	26軒の農家へボランティアを合計360日派遣	a		
		中山間地域等直接支払事業 【中山間地振興課】	75,000	H25.3	耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機能を確保するため、農業生産活動を通じて農地の保全活動及び集落の活性化を図る活動に取り組む営農集団等を支援するため、国の制度である、中山間地域等直接支払制度の交付金の交付する。	交付金の支出等 763ha	761ha 交付決定	a		

産業

平成24年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 実施状況報告

[直接的に関わる事業]

[平成 25 年 3 月 31 日現在]

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:該当事業なし

基本方向	基本の方策	具体的方策	対象となる事業名	予算額 (千円)	計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
			農地・水保全対策事業 【農地整備課】	10,607	H25.3	県農地・水保全対策事業への支援交付金負担金	年度計画における負担金事業の完全実施	活動組織30団体(共同活動のみ26団体、共同・向上活動4団体)と協定締結済み。 12月に県へ負担金支払済み。 事業費 市負担金(25%) 共同 25,178,800円 6,294,700円 向上 3,141,000円 785,250円	a
		6	エコファーマー認定の推進 【農業政策課】	380	H25.3	持続性の高い農業生産方式の促進に関する法律に基づき、導入計画の認定を行うことにより環境にやさしい農業生産の振興を図る。H24年度末認定者数350人(内お茶300人)	認定者数の増加	平成24年度末認定者数 302人 (内お茶 256人)	b
		7	地域茶業ビジョン策定支援事業 (地域茶業拠点支援事業) 【農業政策課】	600	H25.3	地域茶業の拠点となる地区を対象に体制づくりの支援を行う。 ・外部専門アドバイザーの派遣 ・2地区以内	事業の実施	アクションプラン策定に向けた協議を実施 平成24年度にて1地区のプランを策定	b
			地域拠点茶工場整備事業 【農業政策課】	-	-	-	-	-	-
		8	お茶づくりのGAP導入支援 【農業政策課】	-	H25.3	○静岡市農協 ・独自の茶栽培管理履歴管理システムの整備 ・システム開発の委託、現場導入、情報開示対応	事業の実施 承認工場の増加	○静岡市農協 ・H23年度より導入したJA静岡市独自の茶生産管理システムの安定的な運用により各種GAPへの移行がスムーズに行なえる体制を構築。 登録者数:1000名余	a
③		9	地域ブランド茶創出支援 【農業政策課】	-	H25.3	茶業振興協議会のブランド化対策において静岡市のお茶のブランド化について検討を行う 葵区梅ヶ島地域のお茶のブランド化事業<「石激る垂水の里」の農業活性化協議会>	静岡市のお茶のブランド化の方向性の確立 戦略商品の開発、販路拡大	先進地(藤枝市、掛川市)のブランド化の取組みについて調査し、静岡市のお茶のブランド化の方向性について専門家を交え協議を実施した。 石激る垂水の里こくり茶「梅里」の試験販売を開始。販売促進・認知度向上を図るため、各種イベントなど消費宣伝活動を実施	a
			特産農作物産地づくり推進事業 【農業政策課】	500	H25.3	清水お茶のまちづくり実行委員会の活動への支援	計画事業の完全実施	○広報誌の発行(年3回) ○実行委員会主催イベント「地元茶でもてなす会」の開催(2/24) ○各種イベントでのPR	a
			静岡市茶業振興協議会 【農業政策課】	4,500	H25.3	ブランド化対策、お茶の日対策、情報発信対策、消費拡大対策を実施し、静岡市のお茶の名声を高め消費拡大を図る。また全国茶品評会で産地賞を獲得する。	計画事業の完全実施 産地賞の獲得	○総会(4/13) ○実施事業: 献茶式(4/27)、新茶PR「東京・銀座」(5/1)、山のお茶キャンペーン(6/24)、タッシー業界との連携(8/5~)、お茶に親しむ日の本格実施(9/1~)、アウスタでお茶の日PR(10/20)、都庁でPR(11/28~12/4)、キッスお茶名人戦(12/8)、婚姻世帯に急須・茶の贈呈、フォトコンテスト、全国茶品評会産地賞(第3位)、放射性物質影響調査ほか 各種事業を実施し静岡市のお茶の信頼回復を図った。	a

産業

平成24年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 実施状況報告

【間接的に関わる事業】

【平成 25 年 3 月 31 日現在】

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:該当事業なし

基本方向	基本的方向	具体的方向	対象となる事業名	予算額 (千円)	計画			実績		
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価	
A	①	2	商業者セミナー (しずおか商人道) 【商業労政課】	112	H25.3	次代を担う若手商業者の育成を図るためのプログラム(セミナー等)を実施する。	プログラムの開催	商業・サービス各業種の出店状況等のまちの変化とまちづくりについて、セミナーを開催した。もともと、お茶をテーマにしたものではなかった。	-	
		②	3	土地改良事業補助金 【農地整備課】	326,675	H25.3	県営土地改良事業費補助金	年度計画における補助金事業の完全実施	年度末補助金交付完了	a
		4	独身農業者のための婚活事業～「農コン」～ 【農業政策課】	209	H25.3	農業後継者の育成及び経営基盤の安定化のため、未婚者を対象とした婚活を支援する。 ・ 実施:年3回(土日に実施) ・ 内容:交流会、農業体験	事業の実施	○第1回 7月7日～8日(40名参加) ○第2回 11月17日～18日(39名参加) ○第3回 2月16日、17日(19名、17名参加) 第1、2回ほどどちらも土日に実施。1日目は交流パーティー、2日目は農業体験で交流した。第3回は年齢別に1日ごと開催し、地元産果物でお菓子作りを実施	a	
		5	認定農業者支援事業 【農業政策課】	13,500	H25.3	認定農業者が経営基盤の強化のために農作業の省力化等の事業の実施に対して補助金を交付する。	認定者数の増加	○経営改善計画の認定 ・ 第1回審査会(7/30) 67件認定(再認定65件、新規2件) ・ 第2回審査会(12/11) 59件認定(再認定57件、新規2件) ・ 第3回審査会(3/11) 37件認定(再認定32件、新規5件) ○補助事業 実績:44件 13,432千円	a	
				一社一村しずおか運動 (県事業) 【中山間地振興課】	-	H25.3	過疎化・高齢化による担い手不足等で農地の荒廃や集落機能の低下が進んでいる農山村地域において、都市と農村の交流人口の増加により活性化を図る。 事業未定	年度計画の完全実施	活動等の情報収集	-
				農地流動化総合対策事業 【農業政策課】	8,000	H25.3	農地の効率的な利用を図るため、関係機関と連携を図りながら、認定農業者や農業法人等の担い手を中心に農地の集積を図る。	計画事業の完全実施	利用権の再認定及び新規設定 54.4ha(うち茶園面積 21.1ha)	a
				ふるさと活性化事業 【農業政策課】	600	H25.3	農業及び農山村の活性化を図るため、地域の特性及び自主性を活かした農業振興事業並びに都市と農村を結びつけた交流事業を実施する集落又は地域の農業者の組織する団体に対し補助金を交付する。	計画事業の完全実施	・ 新農産物・新技術の導入事業:1地区 ・ 新農産物加工施設設置事業:1地区	b
				中山間地域ビジネス展開支援事業 【中山間地振興課】	1,542	H25.3	中山間地域の資源を活用したビジネス化に対して事業者に対して、マーケティング(商品を市場へ流通させるための活動)支援を行う。 ・ 専門家派遣 ・ 新商品開発 ・ 販売支援 ・ 他産業との連携支援	事業化支援審査会開催 事業化支援	専門家派遣3件	a
				おらんとこの「これ一番」事業 【中山間地振興課】	22,000	H25.3	過疎化と高齢化が進行し、農林業の低迷が続く中山間地域において、集落の維持、地域の活性化を実現するため、地域資源を活用した振興事業を計画、実行する住民団体に対して補助金を交付する。(補助金交付対象事業化の検討・支援・決定)	新規 2地区 継続 4地区	要望のある地区に対する個別説明会、相談対応支援 大川地区の新規事業認定 4地区継続	b

産業

平成24年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 実施状況報告

【間接的に関わる事業】

【平成 25 年 3 月 31 日現在】

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:該当事業なし

基本方向	基本的方針	具体的方針	対象となる事業名	予算額 (千円)	計画			実績		評価
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況		
			野生鳥獣被害対策事業 【中山間地振興課】	22,000	H25.3	野生鳥獣による農林産物被害を軽減するため、農林業者等の防除用資材購入費に対する助成を行う。	野生鳥獣被害防除事業補助金 個人140件 団体40件	交付決定 個人・団体 187件 地域一体 3件		a
			有害鳥獣対策緩衝地帯整備モデル事業 【中山間地振興課】	10,000	H25.3	農地周辺の山林・耕作放棄地等を除伐・刈払し、野生動物の棲家である「奥山」と人の生活の場である「里」との緩衝地帯をモデル的に整備する。これにより、見通しのよい環境を整備するとともに、野生動物の隠れ家、エサ場をなくし、農林産物被害の軽減を図る。	除伐・下刈30ha	10/9 委託契約 除伐下刈30ha実施		a
			民有林造成事業 【中山間地振興課】	22,500	H25.3	国及び県の造林補助事業において実施した造林及び下刈り、除間伐等の施業の事業費に対し、市の付け増し分として補助金を交付する。これにより、森林の適正管理を促し、森林の持つ公益的機能の高度な発揮を図る。	造林 下刈 間伐 植林	造林40ha、下刈133ha 枝打7ha、除伐13ha 間伐116ha、森林作業道24km		a
			森林環境基金間伐事業 【中山間地振興課】	96,600	H25.3	平成11年に創設された「静岡市森林環境基金」により間伐を実施し、水源涵養、国土保全、地球温暖化の防止等森林の持つ多面的な機能を高度に発揮させ、健全で活力ある森林を整備する。	森林教室12回 間伐実施270ha	森林教室 12回 間伐実施 270ha		a
			水源涵養林保育 【水道施設課】	13,500	H25.3	水源涵養林の養育に必要な間伐、下刈り等の作業を行う。	左記作業の実施	水源涵養林養育事業業務委託として実施中 (委託期間 H24. 6.18~H25. 3.15)		a
			農業集落排水事業 【農地整備課】	130,669	H25.3	農業集落排水事業の建設事業費 ・ 富厚里地区農業集落排水処理施設建設 ・ 有東木地区処理施設機能強化工事	年度計画の完全実施	・ 富厚里処理区管路施設工事実施中 ・ 有東木地区処理施設機能強化工事完了		b
			浄化槽設置整備事業 【廃棄物政策課】	99,688	H25.3	生活排水対策を促進するため、公共下水道事業及び農業集落排水処理事業の認可区域外において、合併処理浄化槽の普及推進を図る。	補助基数 340基	補助基数341基		a
③	9		マーケティング支援事業 【産業政策課】	指定管理料 115,644 の一部	H25.3	茶町界隈において、独自の地域資源を活用しながら、にぎわいと活力ある地域づくりを進めることで、その発信力を高め、静岡茶の振興を図る。 事業名:「しずおか・茶の町コンシェル」地域プロモーション推進支援事業	地域プロモーション活動計画の策定。	茶町の地域プロモーションのためのマップ作成に向けた活動を実施。(8月~10月に計3回、茶町界隈を学生等が歩き、マップ作成の情報収集及び意見交換会を実施。) ⇒ マップ完成。(観光コンベンション協会に設置。) 継続的な組織となるよう、「茶の町コンシェル」の規約完成。 静岡県主催 ニューツーリズム商品企画コンテスト優良受賞。(「しずおか茶の町そぞろ歩き・茶匠に出会える新茶シーズン限定プレミアムツアー!」)		a

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:該当事業なし

基本方向	基本的方針	具体的方針	対象となる事業名	予算額 (千円)	計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
B	①	11	お茶の美味しい入れ方教室 【農業政策課】	2,300	H25.3	小学校の総合的学習の時間を利用しお茶の入れ方教室を実施し、お茶の啓蒙・消費拡大を図る。 (H23:実施校数59校)	実施校数の増加	○実施期間 H24.9.20～H25.2.14 ○実施校数 63校(市立61、国立1、私立1)	a
			小学生対象のお茶体験イベント 【農業政策課他】	-	H25.3	22年度から茶業振興協議会主催で開催したT-1グランプリの反省を踏まえ協議会独自の闘茶大会として実施予定	大会の実施	静岡市キッズお茶名人戦2012の開催 (お茶の種類当て、飲み比べ、〇×クイズ) ○主催:静岡市茶業振興協議会 ○開催日:平成24年12月8日(土) ○参加者:45人(6年生) ※6年生を対象とした闘茶大会を開催した。 T-1グランプリin静岡市の開催 (〇×クイズ、お茶の種類当て、お茶の入れ方) ○主催:静岡茶業青年団 ○開催日:平成25年2月10日(日) ○参加者:57人(3～6年生) ※優勝者をT-1博士に認定した。	a
			「お茶のまち静岡市」冊子作成 【農業政策課】	350	H25.3	冊子の増刷	冊子の増刷	改訂増刷 6000部作成	a
			手揉保存会事業 【農業政策課】	400	H25.3	手揉技術の保存と向上のための事業を実施する。	計画事業の完全実施	手揉技術の保存と向上のための事業を実施	a
			駿府本山お茶まつり事業 【農業政策課】	4,900	H25.3	茶詰めの際、お茶壺道中行列、口切りの儀等の主催事業の開催	計画事業の完全実施	○駿府本山茶フェスタ2012「茶詰めの際」(6/2) ○第30回駿府お茶壺道中行列・口切りの儀(10/27～28) ○駿府本山秋のお茶まつりin紅葉山庭園(11/3～4) ○駿府お茶姫コンテスト(2/23,3/16) 各種イベント等で本山茶の普及啓発を図った。	a
			学校給食「お茶」提供事業 【学校給食課】	2,521	H25.3	給食の時間に、お茶を提供する。お茶パックを60パック×クラス数配布。60パックは各期(4,9,1月)に20パックずつ配布するので、各学校でお茶を提	お茶の提供の継続	60パックは、4月、9月、1月に20パックずつ各学校に配布した。 各学校で提供する日を決めて、給食の時間にお茶を提供した。	a
			学校給食で「茶」を使った料理の提供 【学校給食課】	-	H25.3	新茶の時期や「静岡市お茶の日」などに、学校給食で茶を使った料理を提供する。	料理の提供	「鱈の茶揚げ」「緑茶パン」「お茶プリン」等を提供するとともに、「八十八夜」や「静岡市お茶の日」についての情報提供をした。	a
			お茶の香りによる茶どころ 【観光・シティプロモーション課】	18,443の一部	H25.3	本市を訪れる観光客に対して、観光案内所にてお茶の香りを効果的に使い茶どころのPRをする。	静岡市の茶産業の振興及び静岡市の都市イメージを向上させる	静岡市総合観光案内所にて茶香炉を使用して茶どころ静岡をPRした。	a
			静岡市お茶の学校 【農業政策課】	480	H25.3	お茶のまちづくりを担う市民サポーター育成のため「静岡市のお茶」についての様々な分野から構成された総合的な通年講座を開催する。	講座の開催	○受講生:29人のうち28人が卒業 ○講座:8回開催(6/30～12/15)	a
			②	13	お茶の日記念事業 【農業政策課】	3,376	H24.11	庁舎に横断幕の掲載。記念イベントの実施、クリアフォルダーを配付(小学6年生用)	お茶の日の市民への周知、記念事業の実施 お茶ウィーク(10/21～11/4)

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:該当事業なし

基本方向	基本的方策	具体的方策	対象となる事業名	予算額 (千円)	計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
			お茶に関する図書の展示 【中央図書館】	-	H24.11	お茶ウィーク中(11/1～6)図書館で所蔵している図書のうち、お茶に関するものを中央図書館展示コーナーにて展示、紹介する。	図書の展示	11月末まで実施	a
		14	お茶のまちに合ったスイーツ創作 【農業政策課他】	-	H25.3	お茶屋と菓子屋(スイーツ)の連携の社会実験の検討、関係機関との協議	H25年度実施に向けて検討	お茶屋と菓子屋(スイーツ)の連携の社会実験について関係機関との協議を実施	c
			茶こし付きボトル推進 【農業政策課】	-	H25.3	静岡茶商工業協同組合が開発した携帯型の茶こし付きボトルの利用拡大を図り、リーフ茶の消費拡大を図る。	年間販売本数 25,000本	3,000本作製、2,850本販売	b
		15	お茶のまちに合ったスイーツ創作※再掲 【農業政策課他】						
③		16	健康・食品産業クラスター形成事業 【産業政策課】	7,000	H25.3	県等との連携のもと、本市に集積する食品関連産業を核とした本市独自の健康・食品産業クラスターの形成を図る。 ① フーズ・サイエンスヒルズプロジェクト推進事業	・新事業創出	① フーズ・サイエンスヒルズプロジェクト推進事業 ・県・藤枝市・焼津市との協働により、食品関連産業の振興と集積を目指す事業を実施中。 ・H24.7.3 フーズサイエンスフォーラムin静岡開催	a
					H25.3	② 地域結集型研究開発プログラム テーマ:「静岡発 世界を結ぶ新世代茶飲料と素材の開発」	・地域産学官の連携のもと、世界市場を見据えた新規茶系飲料の開発に取り組み。	② 地域結集型研究開発プログラム ・県との共同により「茶飲料と素材の開発」をテーマとした研究開発事業を実施中。 ・H25.2.7 白葉茶・高香味発揚茶セミナー開催。 参加者数101名	
		17	お茶ビジネスプランコンテスト 【農業政策課他】	-	H25.3	実施に向けて関係機関との協議	協議の実施	-	-
		18	お茶を取り入れた健康づくり推進事業 【農業政策課他】	-	H25.3	実施に向けて関係機関との協議	協議の実施	-	-

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:該当事業なし

基本方向	基本の方策	具体的方策	対象となる事業名	予算額 (千円)	計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
B	①	11	社会科副読本改訂事業 【学校教育課】	5,376	H25.3	小中学校が社会科の授業で活用する副読本の中に、お茶を教材として取り上げ編集し、児童生徒に配布する。	小・中学校 社会科副読本改訂委員会を年間4回実施	平成25年度版小中学校社会科副読本改訂委員会を4回実施。お茶に関わるページについて、データ更新や内容検討等を行い、平成25年3月下旬までに各校に副読本を配付した。	a
			青少年国際親善交流事業 (プラットフォーム事業) 【青少年育成課】	115	H25.3	「闘茶体験」で青少年と留学生が静岡市を代表する農産物であるお茶を通して文化交流を行う。	参加者50人	12月17日(土)「闘茶体験」(紅葉山庭園茶室)を実施。 ○参加者数:50名(青少年38名、留学生12名) ○お茶に関する説明、4種のお茶による闘茶体験 ○アンケート集計結果「楽しかった」100%	a
			生涯学習施設お茶講座 【生涯学習推進課】	-	H25.3	・小学生を対象に 茶道の体験講座を実施する。 茶道の基礎知識や礼儀作法を学ぶとともに静岡の世界と日本の文化を肌で感じてもらう。 ・一般を対象とした お茶料理講座を行う。静岡茶の歴史講座を行う。	講座回数 5回	生涯学習施設(17館)において、市民(小学生、一般など)を対象に茶道教室、お茶知識講座等を開催した。 ○講座回数 32回 ○参加者数 501名 「静岡茶の祖 聖一国師と東福寺」をテーマに講演会・呈茶サービスを実施した。 ○講演回数 1回 ○参加者数 733名(高齢者学級合同講演会)	a
			静岡市民文化祭 「市民大茶会」 「茶道大会」 【文化振興課】	3,326 の一部	H24.6	5月から6月にかけて実施する市民文化祭内の一事業として、「市民大茶会」「茶道大会」を実施する。	事業の実施	○市民大茶会 開催日:平成24年5月27日(日) 会場:紅葉山庭園茶室 参加者:380人 ○茶道大会 開催日:平成24年5月27日(日) 会場:清水文化センター 参加者:956人	a
	12	伝統文化寺子屋 【文化振興課】	30,041 の一部	H24.8	日本の伝統文化である、伝統芸能(神楽を予定)と「茶道」をワークショップ形式で親子で体験する。	事業の実施	開催日:平成24年8月12日(日) 会場:静岡市民文化会館 参加者:118人	a	
	②	15	商店街空き店舗総合活用事業 【商業労政課】	3,800	H25.3	商店街の活性化や地域のにぎわいづくりのため、商店街の空き店舗を活用して新たな事業を実施する事業者を支援する。	商店街の空き店舗を活用した支援対象事業の選定	平成24年度に応募のあった店舗について、対象店舗を選定の上で支援を実施。平成23年度以前から支援を実施している店舗に対し、支援を継続。 なお、お茶に関わる個店への支援事例はない。	-

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方針	対象となる事業名	予算額 (千円)	計画			実績	
					実施期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
c	①	19	「お茶のまち静岡」推進事業 【農業政策課】	4,800	H25.3	シティープロモーションの戦略資源であるお茶に関する情報を発信するための事業を実施 ① 茶どころ日本一キャラバン隊の派遣 ② 組立式茶室購入及びイベント等での活用	「お茶のまち静岡市」のブランド化	① 日本茶インストラクターの派遣 13日 ② 組立式茶室の購入完了 イベント等での活用 お披露目(8/30)、お茶の日イベント(11/1)、産業フェア(11/24~25)、清水港客船歓迎セレモニー(3/23)	a
			紅茶まつり 【農業政策課】	-	H25.3	市内で生産される国産紅茶の振興を図り「お茶のまち静岡市」の更なる魅力を高めるために紅茶まつりを開催	事業の実施	丸子カフェまつり内で「静岡紅茶まつり」を開催し、紅茶のPRを実施した。 ○ 開催日：平成24年10月13~14日	a
			茶畑まるごと風景美術館 【農業政策課他】	-	H25.3	フォトコンテスト2012(茶業振興協議会事業)の実施、入賞作品の活用	事業の実施	○フォトコンテスト実施 103点出品 ○入賞作品の展示(10/20)、作品展示会(H25.3) ○入賞作品は静岡駅新幹線ホームの看板等に活用(茶業振興協議会事業)	a
	②	21	美術館でお茶を 【教育総務課】 (芹沢美術館)	240	H25.3	美術館入館者に日本茶インストラクターによる呈茶サービスを実施し、美術鑑賞と静岡茶を楽しんでもらう。	①5月(ゴールデンウィーク)4日間実施 ②8月(土・日)8日間実施 ③2月(しだれ梅の開花時期)4日間実施	①5月3日~6日(4日間)に呈茶事業を実施した。 参加者742人 ②8月の土・日(8日間)に呈茶事業を実施した。 参加者756人 ③2月16・17・23・24日(4日間)に呈茶事業を実施した。	a
			JR静岡駅情報発信事業 【農業政策課】	3,471	H25.3	① 新幹線乗り線階段上に大型電照明看板を設置の継続 ② 北口地下道階段広告を設置し「お茶の日」、「静岡市のお茶」をPR ③ 北口地下イベント広場で「お茶のまち静岡市」のPR	「お茶のまち静岡市」の周知	① 大型電照看板設置(H24.4.1~H25.3.31)デザインの更新(H25.3) ② 「お茶の日」PR横断幕掲示(10/1~11/30) 「お茶に親しむ日」PR横断幕掲示(12/1~2/28) ③ お茶の日PR、組立式茶室の展示(11/1)	a
			シティープロモーション推進事業 (しずチカ情報ポケット分) 【観光・シティープロモーション課】	7,118	H25.3	お茶コーナーにおいて、静岡市のお茶情報の発信、静岡市のお茶を提供する喫茶・物販等を行う。運営は、静岡茶商工業協同組合による。	静岡のお茶に関する文化的知識の普及、啓発を図り、静岡市の茶産業の振興及び静岡市の都市イメージを向上させる。	喫茶一茶にて静岡茶を提供し、茶どころ静岡をPRした。(運営:静岡茶商工業協同組合)	a
③	23	お茶のまち並みづくり事業 【農業政策課他】	-	H25.3	タクシーを活用した「お茶のまち静岡市」のPR(茶業振興協議会事業) ① 市内全タクシーの後部左扉にロゴのマグネットを貼る ② 車内で観光客向けに茶缶とお茶マップを配布	事業の実施	タクシー業界と連携し「お茶のまち静岡市」をPR(8/5~) ① 1355台に「お茶のまち静岡市」のロゴ入りマグネットを貼る ② 車内で観光客向けに茶缶2400本、お茶マップ2400部を配付 今後の連携に向けて協議を継続	a	
		お茶ツーリズム推進事業 【農業政策課】	-	H25.3	お茶ツーリズムモデル地区実施支援(茶業振興協議会事業)	計画事業の完全実施	実施2地区への支援(H25.2~3)	a	
			【観光・シティープロモーション課】	4,050	H25.3	静岡型体験観光推進事業の中で、日本平でのお茶摘み・茶揉み体験プログラムを組み込んでいる。	静岡市を体験観光の地域として全国に認知させ、さらなる誘客を図る	しずおか体験教育旅行、静岡観光コンベンション協会との協働による体験教育旅行誘致活動で、お茶摘み体験等のプログラムをPRした。	a

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:該当事業なし

基本方向	基本的方策	具体的方策	対象となる事業名	予算額 (千円)	計画			実績	
					実施期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
C	①	19	シティプロモーション推進事業(さくらももこ分) 【観光・シティプロモーション課】	9,353	H25.3	さくらももこ茶娘イラストのタンブラーをなくなるまで、引き続き配布。	市外各所での配布	次のような機会にさくらももこ茶娘イラストのタンブラーを配付し、茶どころ静岡をPRした。 ①他都市にて出展したイベント ②各課にて開催又は出席した政令市会議 ③国内外からの視察	a
		21	シティプロモーション推進事業(マルチビジョン分) 【観光・シティプロモーション課】	4,756	H25.3	シティプロモーション戦略資源の「お茶」をはじめとした魅力ある映像情報を発信する。	映像の放映	静岡駅北口地下道のマルチビジョンが、お茶関連の映像発信に活用されている。(運営:静岡市まちづくり公社)	a
	22	日本平公園整備事業 【公園整備課】	510,381	H27.3	・公園事業用地の買収、物件補償 ・雨水排水調整池設置工事 ほか	事業の実施	・公園内の景観茶園等の整備に向け今年度事業箇所の用地取得、支障物件の撤去完了 ・雨水排水調整池設置工事着手	a	
		中心市街地にぎわい創出事業 【商業労政課】	4,100	H25.3	中心市街地の活性化を図るため、中心市街地のエリア内において、商店街団体等が実施する特色あるにぎわい創出イベント事業に対する助成を行う。	各商店街等の計画に基づく事業実施	静岡市中央商店街が、静岡まちぶらカフェを実施し、店舗前歩道を利用して、オープンカフェ等により、中心市街地のにぎわいを創出する事業を行った。ただし、お茶をテーマにしたものではない。	-	
		商店街トータルサポート事業 【商業労政課】	5,900	H25.3	少子・高齢化や情報化等の社会変化や新たなニーズに対応した事業を実施する商店街に対する助成を行う。	各商店街等の計画に基づく事業実施	静岡呉服町名店街にて、おまちゼミナールを開催した。その中には、煎茶・玉露のおいしい入れ方や茶葉の違いによる味を楽しむことをテーマとするものも実施された。	a	
	③	24	姉妹都市交流事業 【企画課】	680	H25.3	姉妹都市等の親善使節団が来訪したときに静岡茶でもてなす。姉妹都市等へ親善使節団を派遣するときに「静岡市のお茶」を手土産にする。	フェ市親善訪問 フェ市関係者受入れ	○平成25年2月、フェ市人民委員会訪日団(8名)が来訪した際、静岡茶でもてなし、本山茶を贈呈するなど、茶どころ静岡をPR ○平成25年3月、フェ市日本語学校生らが来訪する際、静岡茶でもてなし、茶どころ静岡をPR	a
			シティプロモーション推進事業(海外プロモーション分) 【観光・シティプロモーション課】	14,327	H25.3	海外における各種プロモーション事業でのお茶に関する情報を発信する。	事業の実施	次の事業でお茶に関する情報発信をした。 ①韓国トラベルカフェ ・ポスター掲出 ・お茶に関する商品の展示 ・イベント時における呈茶の実施 ②韓国旅行ブログ ・お茶に関する記事のアップ ③台湾トップセールス ・物産展にて茶手揉実演と呈茶	a

平成24年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 実施状況報告

【平成 25 年 3 月 31 日現在】

区・社会実験

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方策	対象となる事業名	予算額 (千円)	計画			実績	
					実施期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
区独自の地域資源を活かした事業	①	葵区魅力づくり事業 【まちづくり振興課】	1,500	H25.3	地域住民との協働により、「お茶でおもてなし」イベントを開催する。	事業を企画し、実施	葵区茶ミット開催(12/8~9)	a	
			-	H25.3	『駿河区軽トラ市』で、茶の試飲・販売を実施する予定。 丸子地区のイベントにおいてしずおか葵プレミアムの「丸子紅茶」の試飲等を実施する。	事業を企画し、実施	・駿河区軽トラ市で緑茶・緑茶カステラを販売した。 ・『丸子カフェまつり』においてしずおか葵プレミアム「丸子紅茶」の試飲(1,000杯)を実施した。また、緑茶や紅茶を使用したスイーツを販売した。 ・「丸子スイーツマップ」、「丸子宿場マップ」を作成し、緑茶や紅茶を使用したスイーツを紹介した。	a	
			1,344 977	H25.3	「清水ご当地手帳2013」にお茶のまちづくりに関する記事を掲載する。 「清水のお茶ガイドブック(日本語・英語併記)」を作成する。	事業を企画し、実施	「清水ご当地手帳2013」にお茶のまちづくりに関する記事を掲載した。(H24.12発行 5,000部) 「清水のお茶ガイドブック(日本語・英語併記)」を作成した。(H25.3発行 5,000部)	a	
社会実験事業			900	H25.3	「お茶のまち静岡市」のブランディングの普及戦略として位置づけられている“お茶+X”として「お茶+スイーツ」に関する社会実験を実施	社会実験の実施	静岡市お茶のまちづくり推進協議会で分野会を立ち上げ、H25の実施に向けて企画を協議中。	c	